



小中一貫教育校新野小学校・阿南第二中学校

学校だより

自ら学び未来を創る ～自立・探究・共生～



第58回紅樹祭・音楽会 -10月19日(土)

生徒会最大行事である、第58回紅樹祭が行われました。小中一貫教育校となった今年から、午後の音楽会は小学校の音楽会も兼ねて行われることになりました。小学校では先月の運動会が終わった後から、音楽会に向けての特別日課が始まり、朝は中学校の体育館で小中合同の歌練習が、また、音楽の授業も体育館で行われるようになっていました。小学校1年から中学校3年まで全て担当している中学音楽科の先生はフル稼働で指導してくださりました。また、元阿南第二中学校長の塩澤哲夫先生を講師にお招きして、小中の合唱指導をしていただきました。

紅樹祭に向けて、中学生は合唱はもちろんのこと、大縄跳びやリレーなどの運動会種目の練習に毎日一生懸命取り組み、仲間とともに切磋琢磨してきました。また、総合的な学習の発表「学級タイム」に向けて、学んだことを分かりやすく伝えるためにどうすれば良いか、工夫しながら台本を考え、練習してきました。小学生も毎朝中学校の体育館に集い、歌練習をしてきました。また、休み時間でも教室からリコーダーの音が聞こえてくるなど、熱心に練習に励んできました。そのような一人一人の子どもたちの努力がしっかり実を結んだ素晴らしい紅樹祭になりました。

当日は、阿南第一中学校の生徒会役員の皆さんも見学にきてくれました。学級発表や展示見学などをされ、二中の生徒たちと交流ができました。

「(前略)会長挨拶や校長先生のお話の中にもありましたが、この紅樹祭のために5月から約半年かけて準備を進めてきました。今年は、“企画、運営する側”に立場が変わったこともあり、これまでとの違いを楽しむときもあれば、悩むときもあったと思います。しかし、それぞれの企画でしっかりと自分の役割を全うし、ときには仲間をサポートし合えたこともあり、どれも素晴らしい企画になったと思います。また、様々なトラブルが合った中でも、自分達で考え、臨機応変に対応する姿を見て、3年目の成長をととても感じました。(後略)」(中3年 おたよりから)



「紅樹祭・音楽会がありました。中学生の絵の作品に『わあ～、こんなにかけるんだ』と感激したり、中学生といっしょに行った運動会で、『小学1年生!』と呼ばれてすぐ出て行かれたり、一緒に活動のとき、一生懸命説明を聞いたりする姿が、すてきだなとかんじました。(後略)」(小1年 おたよりから)



紅樹祭を振り返って(校長講話-10月23日- より要旨抜粋)

今年の紅樹祭について、5月には生徒会役員と校長室で打合せをしました。また、夏休み前から、全校でステージバックの作成が始まりました。このように、みんなの力で、時間をかけて準備し、作り上げた紅樹祭でしたね。2学期に入ってからは、毎日の合唱練習、運動会に向けてリレーや大なわ等の練習、そして学級展の準備やポスターの制作など、めまぐるしく活動していました。紅樹祭当日は、まさに皆さん自身の手で運営をしていました。生徒会企画や運動会では小学生の面倒もしっかり見ることができました。このように、紅樹祭を通じて「一人一人が自分の役割を果たすこと」や「自分のできることに精一杯取り組むこと」といった力をつけていけたのではないのでしょうか。これはまさに、学校教育目標の中の「自立」にあたると思います。また、開祭式では、一人一人の紅樹祭における目標を語ってくれました。それぞれが願いを持って紅樹祭で取り組む姿はまさに「探究」ではないのでしょうか。学級タイムではこれまで追究してきたテーマについての発表を行いました。1, 2年生はキャリアフェス、社会見学、職場体験から学んだこと、3年生は1年の時から積み重ねてきた、新野を活性化するための取り組みについて、それぞれ寸劇やプレゼンテーションを交えながら発表してくれました。動画作成もすごかったのですが、何よりもこれまでの学びの様子や伝えたいことが明確になっており、そこが最も良かったことだと思いました。特に3年生は1, 2年生のときから継続してきた学習があるからこそその学びの集大成とも言える発表でした。



3, 4年生社会科見学 -10月4日(金)-

3, 4年生は松本方面へ社会科見学に行ってきました。残念ながらあいにくの雨模様だったのですが、松本空港、長野県防災航空センター、松本城などの見学を行い、元気に活動できました。長野県防災航空センターでは、ヘリコプターからつり下げられて救助される体験(もちろん室内で)をしたり、松本城では案内ボランティアの方の話を熱心に聞くなど、学びの多い1日となりました。





1, 2年乗り物遠足 -10月9日(水)-

1, 2年生がずっと楽しみにしていた乗り物遠足が行われました。あいにくの雨でしたが、JR飯田線や市内循環バスへの乗車、飯田市美術博物館、飯田市立動物園の見学など、しおりを確認しながら、たくさんのものを見て聞いて、楽しく活動できました。学校生活の中では最年少で許されていることも、社会に出るとききちんとしなくてはならないということも学んできました。この経験をこれからの生活にいかしていけると良いです。



もみじ会食 -10月16日(水)-

今年から、もみじ会食も小中合同で行うことになりました。事前に主食と主菜、デザートを選んでおくセレクト給食で、小学校体育館で小中合同縦割り班になって食べました。中学校生徒会の企画したクイズなども楽しみながら、児童生徒たちは和気あいあいという雰囲気の中、おいしく給食をいただくことができました。会食の準備を頑張ってくれた小学生の皆さん、ありがとうございました。



三者共催講演会 -10月26日(土)-

土曜参観が終わった午後に、育成会、PTA、公民館の三者共催による講演会が行われました。今年は阿南町在住の防災士集団「おやじの会」から5名の方々にお越しいただき、「防災縁日 ～楽しみながら防災をともに学びましょう～」という演題で、防災に関する体験学習会を行いました。縁日と銘打っているだけあって、会場の新野小体育館は体験学習ができるブース(屋台)が並び、提灯やのぼりが立てられています。会場に入った瞬間に、楽しいわくわくするような雰囲気が漂っています。参加した小

中学生たちは、各ブース（屋台）でおやじの会の方から説明を受けながら、射的（非常時に持ち出したい物品を当てる）、釣り堀（インスタント味噌汁や軍手、圧縮タオルなどの景品が釣れる）、防災食試食コーナー（ゆかりご飯をいただきました）、防災パズル（ひらがなが記されたピースを組み合わせて非常持ち出し品の名前を完成させる）、折り紙食器作り（紙を折って使い捨ての皿を作る）などそれぞれのアトラクションを楽しみながら、体験を通して防災について学んでいました。最後は防災ビンゴ大会を子どもも大人も会場にいる人みんなで行いました。演題通り「楽しみながらみんなで防災を学ぶ」事ができました。



11月の計画

青字：小学校 赤字：中学校 黒字：共通

2日（土）	感性と創造のフェスティバル参加（小1,2年）
5日（火）	郡音参加（中学） ※小：給食 中：弁当
7日（木）	地域食の前日準備
8日（金）	地域食の日
11日（月）	焼きいも集会
12日（火）	発育測定 小3町交流会 中3年福祉体験学習（給食無し）
15日（金）	東町花壇片付け
16日（土）	阿南町駅伝大会
20日（水）	KOA授業（技術科3,4校時）
21日（木）	生徒会長選挙
22日（金）	中体連新人戦壮行会 全校地域学習会（小5～中3）
23日（土）	バドミントン新人戦中南信大会（～24日）
25日（月）	計画休日
26日（火）	小3町交流会
27日（水）	KOA授業（技術科3,4校時）
29日（金）	人権講演会（小5～中3）

